参考資料10 国立大学教育研究評価員会(第72回) 令和5年9月29日

データ分析集(指標)新旧対照表 ※国立大学教育研究評価委員会ワーキンググループ(令和5年度第3回)検討結果(反映版)

<第3期における指標区分>

重要指標(◆) 現況分析の評価者が必ず活用する重要な指標。

分析指標(◇) 現況分析の評価者が必ず活用する指標。

参考指標(・) 現況分析の評価者が必要に応じて参考とする指標。

	第3期		【指標数:教育24/研究22】			第4期【指標数:教育12/研究16】				
区分	区分 指標番号		指標	指標の計算式	WGの 検討結果	指標	指標の計算式	主な継続理由	主な廃止理由	
1. 学生集 学・在第一 タ	\$	1	女性学生の割合	女性学生数/学生数	⇒ 継続	学生数(男女別)	男性学生数:女性学生数			
	\$	2	社会人学生の割合	社会人学生数/学生数	⇒ 継続	社会人学生の割合	社会人学生数/学生数 (対象を大学院のみに限定)	各学部・研究科等共通の基本情報として、学生の属性を把握するため。		
	\$	3	留学生の割合	留学生数/学生数	⇒ 継続	留学生の割合	留学生数/学生数			
		4	正規課程学生に対する 科目等履修生等の比 率	科目等履修生等数/学生数	⇒ 廃止				第3期現況分析における活用度が低く、各学部・研究科等共通で必要な基本情報とまではいえないため。	
		5	海外派遣率	海外派遣学生数/学生数	⇒ 継続	日本人留学生の割合	<u>日本人留学生数</u> /学生数	留学生の割合(指標番号3)とともに、国際化に関する基本情報といえるため。		
		6	受験者倍率	受験者数/募集人員	⇒ 廃止				第3期現況分析における活用度が低く、各学部研究科等共通で必要な基本情報とまではいえないため。 また、分母・分子ともに独自の定義に基づくデータとなっているため。	
		7	入学定員充足率	入学者数/入学定員	⇒ 継続	入学定員充足率	入学者数/入学定員	第3期現況分析において参考指標であったが、重要 指標として活用した認証評価共通基礎データにおけ る計算式と一本化を図る。		
		8	学部生に対する大学院 生の比率	大学院生総数/学部学生総数	⇒ 廃止				現況分析の評価単位では算出できない指標のため。	
2. 教職員 データ	\$	9	専任教員あたりの学生数	学生数/専任教員数	⇒ 継続	<u>本務教員</u> あたりの学生数	学生数/ <u>本務教員数</u>	各学部・研究科等共通の基本情報として、ST比に関する状況を把握するため。		
	\$	10	専任教員に占める女性 専任教員の割合	女性専任教員数/専任教員数	⇒ 継続	本務教員数(男女別)	男性本務教員数:女性本務教員数	各学部・研究科等共通の基本情報として、教員の男女比に関する状況を把握するため。		
		11	本務教員あたりの研究員数	研究員数/本務教員数	⇒ 廃止				第3期現況分析における活用度が低く、各学部・研究科等共通で必要な基本情報とまではいえないため。 また、分子の研究員数については、独自の定義に基づくデータとなっているため。	
		12	本務教員総数あたり職員総数	職員総数/本務教員総数	⇒ 廃止				現況分析の評価単位では算出できない指標のため。	
	•	13	本務教員総数あたり職 員総数(常勤、常勤以 外別)	職員総数(常勤)/本務教員総数 職員総数(常勤以外)/本務教員総 数	⇒ 廃止				現況分析の評価単位では算出できない指標のため。	

第3期【指標数:教育24/研究22】				第4期【指標数:教育12/研究16】					
区分 指標番号		指標 番号	指標	指標の計算式	WGの 検討結果	指標	指標の計算式	主な継続理由	主な廃止理由
3. 進級・ 卒業 データ		14	留年率	留年者数/学生数	⇒ 廃止				社会人の長期履修、海外留学及び社会経験を積むなどを理由とする留年を含むことから、本指標の適切な取扱いが難しくなっているため。
	♦	15	退学率	退学者·除籍者数/学生数	⇒ 継続	退学率	退学者·除籍者数/学生数	各学部・研究科等共通の基本情報として、学生の学業の状況を把握するため。	
	-	16	休学率	休学者数/学生数	⇒ 廃止				海外留学及び社会経験を積むなどを理由とする 休学を含むことから、本指標の適切な取扱いが難 しくなっているため。
		17	卒業・修了者のうち 標準修業年限内卒業・ 修了率	標準修業年限内での卒業・修了者 数/卒業・修了者数	⇒ 継続	入学者のうち標準修業年限内卒 業・修了率	標準修業年限内での卒業・修了者 数/ <u>入学者数</u>	第3期現況分析において参考指標であったが、重要 指標として活用した機構の大学機関別認証評価にお	
	•	18	卒業・修了者のうち標 準修業年限×1.5年 以内での卒業・修了率	標準修業年限×1.5年以内での卒業・修了者数/卒業・修了者数	⇒ 継続	入学者のうち標準修業年限×1. 5年以内卒業・修了率	標準修業年限×1.5年以内での卒業・修了者数/ <u>入学者数</u>	11標として活用した破構の人子破関が認証計画にあける計算式と一本化を図る。	
		19	受験者数に対する資格 取得率	合格者数/受験者数	⇒ 廃止				第3期現況分析において分析指標として活用した
		20	卒業・修了者数に対す る資格取得率	合格者数/卒業·修了者数	⇒ 廃止				司法試験等の政府公表データと重複するため。
	-	21	進学率	進学者数/卒業・修了者数	⇒ 継続	<u>卒業・修了者に占める進学者の</u> 割合	進学者数/卒業・修了者数	各学部・研究科等共通の基本情報として、学生の進 学に関する進路状況を把握するため。 ※ 修士課程又は博士課程(前期)の修了者につい では、博士課程(後期)等への進学者の割合も算出。	
		22	卒業・修了者に占める 就職者の割合	就職者数/卒業・修了者数	⇒ 継続	卒業・修了者に占める就職者の 割合	就職者数/卒業・修了者数	各学部・研究科等共通の基本情報として、学生の就職に関する進路状況を把握するため。	
4. 卒業後 の進路	\$	23	職業別就職率	職業区分別就職者数/就職者数合計	⇒ 廃止				各学部・研究科等が養成する人材像は多様であり、各学部・研究科等共通の基本情報として活用
データ	\$	24	産業別就職率	産業区分別就職者数/就職者数合 計	⇒ 廃止				しにくいため。
5. 競争的 外部 資金デー	\$	25	本務教員あたりの科研 費申請件数(新規)	申請件数(新規)/本務教員数	⇒ 廃止				大学の科研費申請の方針に左右されやすい面が あり、研究の現況分析単位に必要な基本情報と はいえないため。
タ	\$	26	本務教員あたりの科研費採択内定件数	内定件数(新規)/本務教員数 内定件数(新規·継続)/本務教員 数	⇒ 継続	本務教員あたりの科研費採択内定件数	内定件数(新規)/本務教員数 内定件数(新規·継続)/本務教員 数	ピア・レビューによる実績であり、研究の現況分析単位共通の基本情報として、科研費の状況を把握するため。	
		27	科研費採択内定率(新規)	内定件数(新規)/申請件数(新規)	⇒ 廃止				指標番号25と同様、研究の現況分析単位に必要な基本情報とはいえないため。
		28	本務教員あたりの科研費内定金額	内定金額/本務教員数 内定金額(間接経費含む)/本務教 員数	⇒ 継続	本務教員あたりの科研費内定金 額	内定金額/本務教員数 内定金額(間接経費含む)/本務教 員数	指標番号45の内訳として把握するため。	
		29	本務教員あたりの競争 的資金採択件数	競争的資金採択件数/本務教員数	⇒ 廃止				競争的資金は多種多様であることから、研究の現
	•	30	本務教員あたりの競争 的資金受入金額	競争的資金受入金額/本務教員数	⇒ 廃止		2		況分析単位に必要な基本情報とはいえないため。

第3期【指標数:教育24/研究22】			第4期【指標数:教育12/研究16】						
区分 指標番号		指標 番号	指標	指標の計算式	WGの 検討結果	指標	指標の計算式	主な継続理由	主な廃止理由
6. その他 外部 資金·特 データ		31	本務教員あたりの共同 研究受入件数	共同研究受入件数/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの共同研究受入 件数	共同研究受入件数/本務教員数	研究の現況分析単位の基本情報として、受入金額では表し得ない共同研究の状況を把握するため。	
		32	本務教員あたりの共同研 究受入件数 (国内・外国企業からの み)	共同研究受入件数(国内・外国企業 からのみ)/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの共同研究受入件 数 (国内・外国企業からのみ)	共同研究受入件数(国内・外国企業 からのみ)/本務教員数		
		33	本務教員あたりの共同 研究受入金額	共同研究受入金額/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの共同研究受入 金額	共同研究受入金額/本務教員数		
		34	本務教員あたりの共同研 究受入金額 (国内・外国企業からの み)	共同研究受入金額(国内・外国企業 からのみ)/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの共同研究受入金額 (国内・外国企業からのみ)	共同研究受入金額(国内・外国企業 からのみ)/本務教員数	指標番号45・46の内訳として把握するため。	
		35	本務教員あたりの受託 研究受入件数	受託研究受入件数/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの受託研究受入 件数	受託研究受入件数/本務教員数		
		36	本務教員あたりの受託研 究受入件数 (国内・外国企業からの み)	受託研究受入件数(国内・外国企業 からのみ)/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの受託研究受入件 数 (国内・外国企業からのみ)	受託研究受入件数(国内・外国企業 からのみ)/本務教員数	研究の現況分析単位の基本情報として、受入金額で は表し得ない受託研究の状況を把握するため。 	
	-	37	本務教員あたりの受託 研究受入金額	受託研究受入金額/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの受託研究受入 金額	受託研究受入金額/本務教員数		
	•	38	本務教員あたりの受託研 究受入金額 (国内・外国企業からの み)	受託研究受入金額(国内・外国企業 からのみ)/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの受託研究受入金額 (国内・外国企業からのみ)	受託研究受入金額(国内・外国企業 からのみ)/本務教員数	指標番号45・46の内訳として把握するため。	
		39	本務教員あたりの寄附金受入件数	寄附金受入件数/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの寄附金受入件数	寄附金受入件数/本務教員数	研究の現況分析単位の基本情報として、受入金額で は表し得ない寄付金の状況を把握するため。	
	-	40	本務教員あたりの寄附 金受入金額	寄附金受入金額/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの寄附金受入金 額	寄附金受入金額/本務教員数	指標番号45・46の内訳として把握するため。	
	\$	41	本務教員あたりの特許 出願数	特許出願数/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの特許出願数	特許出願数/本務教員数	研究の現況分析単位の基本情報として、特許に関す	
	\$	42	本務教員あたりの特許 取得数	特許取得数/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの特許 <u>保有</u> 数	特許 <u>保有</u> 数/本務教員数	る状況を把握するため。	
	-	43	本務教員あたりのライ センス契約数	ライセンス契約数/本務教員数	⇒ 廃止				第3期現況分析における活用度が低く、研究の現 況分析単位で必要な基本情報とまではいえない ため。
	-	44	本務教員あたりのライ センス収入額	ライセンス収入額/本務教員数	⇒ 廃止				また、分子のライセンスの数値については、独自 の定義に基づくデータとなっているため。
	•	45	本務教員あたりの外部研究資金の金額	(科研費の内定金額(間接経費含む) + 共同研究受入金額+受託研究受入金額+寄附金受入金額)の合計/本務教 員数	⇒ 継続	本務教員あたりの外部研究資金の金額	(科研費の内定金額(間接経費含む) + 共同研究受入金額+受託研究受入金額+寄附金受入金額)の合計/本務教 員数	第3期現況分析と同様、重要指標として活用	
	•	46	本務教員あたりの民間研究資金の金額	(共同研究受入金額(国内・外国企業からのみ)+受託研究受入金額(国内・外国企業からのみ)+寄附金受入金額(の合計/本務教員数	⇒ 継続	本務教員あたりの民間研究資金 の金額	(共同研究受入金額(国内・外国企業からのみ)+受託研究受入金額(国内・外国企業からのみ)+寄附金受入金額)の合計/本務教員数	第3期現況分析と同様、重要指標として活用	